



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創設されたキリストの新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕

〒165-0027 東京都中野区野方 1-55-1 天門教会内 日本クリスチャン・アシュラム連盟 振替口座 東京 00100-1-4558

主の祈り「アツバ、父よ」

日本キリスト教団
京都復興教会名誉牧師
清水 潔



「主の祈り」は礼拝や祈禱会で唱和して祈られています。今でも文語体です。語呂が良いのか幼稚園の子供達もおぼえています。そう言えば日本キリスト教団信仰告白（一九五四年制定）や使徒信条も、讚美歌、聖歌のほとんどが文語体です。クリスチャンホームのお子さんがお家で「ねえ、たまえ、たまえ、たまえ」と言われ、ご両親は最初何の事かと思われたのですが、「主の祈り」だったそうです。「たまえ、たまえ」と祈るからです。

「主の祈り」はマタイ六の9とルカ一一の2と4に記されていますが、いずれも主が弟子達に教えられた祈りです。それゆえに「主の祈り」は「弟子達の祈り」「教会の祈り」と言えます。しかし、祈りの内容にはふさわしくないわたしたちの姿があります。ルターは「主の祈りほど迫害された祈りはない。」と言ったそうです。五番目の祈りは特に気になります。そのような弱さや罪のあるわたしたちに、主イエスは愛をこめて、主なる神を「父」と呼ばせられているのです。そこで、先ずこの「主の祈り」の「天にまします父」について、少し思いめぐらして見ましょう。ルカではいきなり「父よ、」ですが原語のアラム語は「アツバ」へブライ語アルファベットの最初の2文字です。主イエスは日頃「父よ」と祈られてい

たのですが、特にマルコ一四の36ではゲッセマネの園で「アツバ、父よ（ギリシャ語訳）」と祈られ、ルカ二三の34で「父よ、彼らをお赦しください。」ととりなしの最初の祈り（十字架上の七言の）をそして最後は「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」（ルカ二三の46）と大声で叫ばれ息を引き取られています。その時、神殿の神と人との隔ての垂れ幕が真ん中から裂けたと記されています。

そもそも創世記一章によれば、神は天地を創造し支配されている全知全能の方です。すべてを超越しておられる偉大な存在です。世界の歴史をも動かしておられるのです。そのような神を、主イエスは「父よ」と呼ばせられるのです。その愛の広さ、深さには驚くほかありません。しかし、そのように偉大なる神を「父よ」と呼ぶことができるのは、主の十字架による罪の赦しと愛によるのであり、「イエスは主である。」との信仰告白によるのです。その信仰に導かれるお方が聖霊の神であられるわけです。ルカ一一の5と13には、「主の祈り」に続いて「真夜中に友人を訪ねて『パンを貸してください。旅行中の友達がわたしのところに立ち寄ったが、何も出すものがないのです。』と頼む人の話が続きます。友人は一旦断りますが、執拗に頼んだ結果得られます。このお話の結論は「天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」とのお約束です。使徒パウロもローマ八の15に「この霊（聖霊）によってわたしたちは『アツバ、父よ』と呼ぶのです。」と述べている通りです。関連する御言がガラテヤ四の6にもあります。聖霊によって支えられ力づけられて「主の祈り」を捧げる者となりましょう。

想「神からの平安」

霊

ピリピ人への手紙4章
6〜7節



在日大韓基督教会 大阪西成教会

牧師 金 武 士

4章6節

思い煩わない生活とは、条件がそろいさえすれば思い煩うことがなくなるかのように思うかもしれませんが。しかし思い煩いの根っこは私たちの内なる心にあるので、その内なる心が解決しなければどうにもなりません。人間の思い煩いとは、結局は人の心が本来向けられるべきお方、神から離れてしまい、自分自身やなにかの事物に向けられている時に起こる現象であると言えます。そして人間の心の根っこに触れることが出来るのは神様だけ。ここでパウロは思い煩わないで生きていく秘訣を伝えていきます。それは私たちのすべてを知っておられる神に対して、すべてのことを申し上げることであります。それゆえ「あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい」。ここでいう感謝とは単に気持ちの問題を言っているのではなく、主なる神への服従の精神。そしてその服従とはその願い事を神の御心の内に見

ようとするため、思い煩いが解毒されていき無力化されていくのです。

4章7節

私は牧師としてこのみことばを病気の信徒のお見舞いや、実生活の大変さの中に苦しむ信徒を慰め励ます時によく用いてきました。ただ正直言つてなにか物足りなさも感じていました。というのも「あなたの病気が絶対すぐに治ります」とか、「必要なお金がすぐ与えられます」とか、「必ず合格します」とかの言葉を本人は願っているはずなのに、聖書のみことばは「心と思いを」守ってくれますとしか確言してくれていないように思えたからでした。しかしそれは全くの浅はかでおせっかいな心配でありました。本人にとって、思い煩いでポロポロになった心から解放されることこそが、まず第一の救いなのです。今、世界が新型コロナウイルスの感染の危険と死

書21章34節「あなたがたの心が、放蕩や深酒やこの世の煩いのために沈み込んでいるところに、その日がわなのように、突然あなたがたに臨むことのないように、よく気をつけていなさい」。イエスの愛の警告です。人のすべての考えに勝る神の平安。それは自分の心に決心して勝ち取るのではありません。聖霊の力によってであります。「心」心、気持ち、感情、意志↓いたずらに恐れに支配され、ただへたつてしまい、疲れきって沈み込み、自暴自棄に陥ってしまう。パニックの危険から守られなければなりません！

の恐怖におおわれています。それだけではなく、自分は感染するのではないか、自分が知らないうちに誰かを感染させてしまうのではないか。それも時間が立たないとはつきりわからないとか、お互いの疑心暗鬼の中で私たちは、すっぱりと思いのつぼにはまりこんでしまったかのように。今こそ神の平安、神からの平安を私たちのクタクタになり、沈み込んでしまった心の解毒剤としていただかなければなりません！ ルカの福音

「思い」理性、知性、考え、計画↓今起こっている事態に冷静にかつ、適切な方策をとり行動する。信仰者の特質である「正常性バイアス」の重大な危険性からも守られなければなりません！専門の科学者たちの警告を真摯に受け止め、自分にできる限りのことをすることあります。

「そうすれば」どうすれば？↓「感謝をもって」先ほど申し上げたように、主の御心への服従。「主の御心のまま受け取るしかありません」と腹をくぐる。宙吊り状態ではない心に、神からの平安が与えられるのです。マタイの福音書10章39節「自分のいのちを自分のものとしたものはそれを失い、わたしのために自分のいのちを失った者は、それを自分のものとしませぬ」。

「主がお入り用

なのです」

マルコ11章3節

単立函館栄光キリスト教会

信徒 伊藤忠臣



私が七歳（小学一年）の時、父は心臓の病により急逝しました。死とは何かを知らない私は姉に「父さん、どうしたの？」と尋ねると、「イエス様の急ぎのご用で空に行かれたの」と言いました。翌日の夜、家で葬式が行われました。宮古（釜手県）教会の牧師先生が来られました。先生は白い布の掛かった台の上の父の写真に向かって厚い本を重そうに両手で抱えて読み始め、お祈りをし、一、三歌を唱って、アーメンと言ひ、帰りに私の頭をくると撫でて「イエス様が一緒に居られます」と言われましたが増々解らないのです。忙しそうにしている母に尋ねましたら「あの本は聖書という本で神様のお言葉が書かれて居ます。先生はヨハネ伝の14章の1節から6節、『汝ら心を騒がすな神を信じ我を信ぜよ』とのイエス様の教えですよ、ここはお祖父さんの時も唱えられ、伊藤家では最も大事なお言葉ですから、毎日読んで覚えるように」と、さあ大変、私は紙切れに書いて通学の路すがら幾日もかかって暗誦したことを覚えていきます。

さて、私の出身は仙台です。主イエス様の僕として60年に亘る信仰生活を豊かに守り続けた祖父

母と両親の許に六人姉妹の末っ子として（昭和14年7月）生まれましたが昭和17年（大戦による

ホーリネス系の弾圧、牧師先生の投獄、教会閉鎖、家庭集会の禁止）の頃、父の仕事の都合で宮古に転居しました。父の死はその5年後、母46歳の時です。敗戦後のこと故、今日食べる物に困難な時でした。母のダンスからは日ごとに着物が少なくなり、不安気にダンスを覗く私に母は「明日のことを思い煩うな。神様は必要な物を与えて下さる」と必ず言いました。それから3年、若い女手ひとつで六人の子を養うことは無理だったのでしよう。母の実家のある函館に引っ越し、「十字屋」という屋号でパン屋を始めました。僅か三年で仙台には祖父と父の石墓を建てました。月に三回ほどは基督兄弟団函館教会の歴代の牧師先生にお願ひして六人の信徒と共に夜の家庭礼拝を守り続けて居りました。母は昭和62年84歳で亡くなりましたが枕辺に子供達を集め、「私の本籍は天国です」そして「皆んな教会へ行きなさい」と。しかし六人の姉妹も母の死を前後して亡くなりました。かろうじて末っ子の私だけが当教会で洗礼の恵に預りました（平成11年）。将に一デナリオンの五時の雇われ農夫の如く、今81歳にして主イエス様の豊かな愛に育まれて居ります。「主がお入り用なら」あの小さな口バ如き大きなことは出来ませんが、いつなりとお声がかかれば目覚めて

準備して居ります。主イエス様のみ名によりましてアーメン



二〇二〇年函館栄光キリスト教会

ミニアシラムについて

牧師 佐々木雄次

今年私どもの教会では、コロナウイルスの感染予防のため、十一月三日にこじんまりとしたミニ・アシラムを計画しています。半日日程で、プログラムには、開心の時、静聴、証し、祈りの細胞、充滿の時を考えています。時間的にはミニであつても、『霊の交わり』により集う者たちに主の霊が充滿する教会アシラム」となるよう祈っております。スタンレー・ジョーンズは、「霊の交わり（霊交）が魂であつて、そこから体なる教会が成長する」と言っていますし、ルカ福音書4章14節には、わたしどもの主「イエスは、霊の力に満ちてガリラヤに帰られた」と記されています。アシラムにおいて主イエス・キリストの霊の充滿を体験した兄弟姉妹が、豊かな霊的交わりに満ちた教会を形成するのだと思います。

関東アシラムの近況

日本基督教団
天門教会
牧師 貴村かたる

ご拝読の皆様へ、アシラム誌をお祈りのうちに覚えてくださり、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスの対応で、さまざまなお苦勞を担っておられることと存じます。

さて、コロナ禍によつて第58回関東アシラム大会は検討・協議した結果、残念ながら中止との結論に至りました。今年度も山崎製パン箱根山荘を会場とし、またプログラムも「聖霊に満たされよう」というタイトルで、助言者に島隆三先生（東京聖書学校教授）をお迎えする予定で準備を進めておりましたが、やむを得ず中止となりました。予定されていたあらゆることの変更された数か月でした。まだ、まだ予断を許さない厳しいコロナ禍の状況ではありますが、梅雨も明け暑い夏を迎えました。皆様方のご健康とお働きが主によって守られますよう、心よりお祈り申し上げます。

関西アシラムの近況

日本基督教団
東大阪教会
牧師 脇田 眞一

関西支部では今年9月21日（月）（敬老の日）22日（火）（秋分の日）に関西アシラムの研修会を「母の家ベテル」で開催すべく、助言者も決め、プログラムも作り、開催準備もほぼ完了しております。

ました。ところが、新型コロナウイルスの感染状況が日増しに大きくなり、このままアシラム研修会を開く状況にはないとの認識が強まり、委員会としてはアシラム研修会を中止せざるを得なくなりました。

そして、来年同じ時期にアシラム研修会を開くことを決め、関係する方々にその旨をお知らせ致しました。

九州アシラムの近況

日本同盟基督教団
大分恵みキリスト教会
牧師 岡山 敦彦

第五十五回九州アシラム（9月21～22日）を実施する計画でしたが、新型コロナウイルスの関係で、助言者の鯨島先生と相談の結果、残念ながら今年は中止としました。

会場の「福岡カトリック黙想の家」には連絡しました。長い間会場として使用してきました黙想の家は今年度末で閉鎖となります。二日間はアシラムだけの専用使用としてくださり、アシラムの会場としてはふさわしい所でした。来年の会場をこれから探す必要があります。

福岡市ではアシラムセンター（通称 榎本アシラム）の集会がありますので、いままで通り協力してアシラム運動を盛んにしていくことを願っています。

アシラム予告

- 西川口教会 中止
- 浦和別所教会 予定なし
- 仙台青葉荘アシラム 来年に延期
- 横浜岡村教会 城北アシラムに参加
- 九州アシラム 9月21～22日 中止
- 志木教会アシラム 10月30（土）～31（日）
助言者 西海満希子師
- 関東アシラム 9月21～22日 中止
（第58回 21年9月20～22日に開催予定）
- 関西アシラム 中止
- 北海道函館栄光教会アシラム 11月3日 半日
- 城北アシラム 21年2月11日（開催予定）

【編集後記】

テレビ、新聞の報道はコロナ一色です。皆さんはマスクをしたり、外出を控えたりと何かと不便な毎日をお過ごしでしょう。私の個人的なことを申し上げれば、教団、教区、教会、超教派の行事がすべて中止となってしまいました。私の住む大分は比較的感染者が少ないので、近郊にはマスクをして出かけています。日曜日の礼拝も、時間を短くしたり、マスクをしたりして気をつけながら行っています。神様を礼拝することは第一ですが、礼拝で兄弟姉妹の安否を確認して声を掛け合うことができることを心から感謝しています。コロナが終息するのは、いつか分かりませんが、各地での今回のアシラムでの再会を心から祈りしましょう。

（岡山敦彦）

